

YUMEJI

たいしょうろまん の ちようじ
大正浪漫の寵児

たけひさ
竹久

ゆめ
夢

じてん
二展



藤の花/婦人グラフ

2020年

8月22日(土) ~ 11月8日(日)

※月曜休館(但し、9月21日(月)は開館)

入館時間

10時 ~ 18時(最終入館17時半)

入館料

一般 1000(800)円
高校・大学生 400(320)円
小・中学生 200(160)円

※(一)内は前売券及び20名以上の
団体割引料金

※その他、各種入館料割引
(10%割引)

主催/公益財団法人

鷹山宇一記念美術振興会

共催/香森故透株式会社、

鷹山宇一記念美術館友の会

後援/香森会、七戸町、

七戸町教育委員会、

七戸町文化協会、

(二社)しらの(観光協会、

象鼻日報社、

デーリー東北新聞社、

陸奥新報社、

企画協力/株式会社港屋

協賛/株式会社七戸物産協会

公益財団法人むつ小川原産業活性化センター支援事業

語り継がれる展覧会を

【前売券】

iJTBチケット取り扱いのコンビニ各店にてお求めいただけます。

iJTB商品番号⇒0253597



道の駅しらのへ「七戸町文化村」
七戸町立 鷹山宇一記念美術館

T039-2501 青森県上北郡七戸町字寛福内67-94
TEL0176-62-5858 FAX0176-62-5860
<https://www.takayamamuseum.jp/>



JAF

竹久夢二は、1884年に岡山県に生まれ、1934年9月長野県・富士見高原診療所にて永眠。（享年51歳）

大正ロマンを代表する画家で、憂いを含んだ瞳の愛らしい「夢二式美人画」で当時の女性たちに人気を博しました。

また、画家としての活動にとどまらず、雑誌の表紙や便せん、封筒、うちわ、浴衣など日用品まで幅広くデザインを手がけ、近年では「グラフィックデザインの先駆者」としてクリエイターたちに再認識され、昨今の「KAWAII」カルチャーの中で外国の方々からも注目されつつあります。



付録・パラダイス双六

本展では、肉筆画作品のほか夢二がデザインに関わった書籍・雑誌・新聞などの挿絵・装丁用の版面作品を中心に、肉筆作品も含めた多岐にわたる創作活動をご紹介します。



歌劇椿姫・セノオ楽譜



町娘図・肉筆



大椿



夏姿・肉筆



待宵草・セノオ楽譜

今もなお、多くの人々を魅了する竹久夢二のマルチな世界観をご堪能ください。

【アクセス】・・・東北新幹線七戸十和田駅より徒歩7分



T039-2501 青森県上北郡七戸町荒瀬内67-94
TEL 0176-62-5858 FAX 0176-62-5860
<http://www.takayamamuseum.jp/>



ワークショップ
期間中開催予定しております。
詳しくはTEL又はHPでご確認下さい。

道の駅しものへ「七戸町文化村」
七戸町立 鷹山宇一記念美術館
語り継がれる展覧会を。